

製薬

ヘアケア事業に本格参入

スキンケア事業で培った研究技術を応用、2ブランドを導入

ロート製薬は、長年にわたって培ってきたスキンケアの研究知見と技術を頭皮や毛髪にも応用し、ヘアケア事業へ本格的に参入する。これまで解決しづらかったタメシによる髪悩みに対して、頭皮や髪の構造に着目して開発したヘアケアブランド「Gyutto(ギュット)」と「PRORY(プロリー)」を発売する。エビデンスに基づき効果にこだわったモノづくりで、髪悩みの根本原因にアプローチし、健やかな頭皮と髪の実現を目指す。



「うねり・広がり・ごわつき」などの髪悩みを解決する「50円」は、9月2日より「Gyutto」のヘアケア製品「Gyutto」(ギュット)と「PRORY」(プロリー)を発売する。エビデンスに基づき効果にこだわったモノづくりで、髪悩みの根本原因にアプローチし、健やかな頭皮と髪の実現を目指す。

「クハ」シリーズや発毛成分「ミノキシジル」配合の発毛剤「リグロ」シリーズなどのヘアケア製品を通じて、頭皮の疾患や頭皮、髪の深刻な悩みを特化した提案を行ってきた。また、「50の恵」シリーズは、日本だけでなく香港においても、大人の乾燥しやすい頭皮やダメージによる髪悩みに応じてきた。さらに2013年より、目薬研究で培った「無菌」の技術とスキンケア研究で得た「細胞」を扱う技術を応用し、再生医療事業にも取り組んでいるが、それらの知見をOTC医薬品やスキンケア製品へ活かすなど、製品開発の幅を広げている。

花王 皮脂RNAモニタリング技術を用いた受託分析サービスを開始

花王は、2024年6月から、独自に開発した皮脂RNAモニタリング技術を用いて皮脂RNAの受託分析を行うサービスを開始している。STEMS(本社)愛知県名古屋市長瀬本陽介社長を通じて開始している。

花王は、あぶら取りフィルムで顔の皮脂を採取し、そこからRNAを抽出して網羅的に解析する皮脂RNAモニタリング技術を構築している。この技術を活用することで、皮膚を傷つけることなく、約1分程度に及ぶ皮脂RNAの発現情報を検出することが可能になった。また、このRNA情報を活用することで、これまで以上に肌の状態を推測したり、乳幼児アトピー性皮膚炎やパーキンソン病といった疾患の状態を分子レベルで把握したりできる可能性を報告してきた。これを受け、様々な研究用途で皮脂RNAモニタリング技術の活用が期待されている。

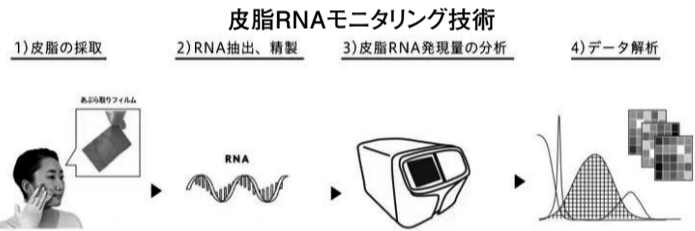


Table with 2 columns: '本技術の特徴' (Features) and '活用例' (Usage Examples). Features include: ease of collection, non-invasiveness, high sensitivity. Usage examples include: identification of appearance features, biomarker discovery, and machine learning-based judgment.

花王は、皮脂RNAモニタリング技術が広く活用されることで、皮膚科学、健康科学、医療をはじめとする様々な領域での研究を深化していく。

個人向け細菌叢検査を実施するサイキンソーへ出資

ライオンは、腸内細菌叢をはじめとする身体の細菌叢をデータサイエンスの力で解き明かしヘルスケアに貢献することを目指すサイキンソー(本社)渋谷区、沢井悠社長、2014年11月創業)の第三者割当増資を引き受けることを決定した。

ライオンは、「より良い習慣づくりで、人々の健康増進に貢献すること」を毎日貢献する「Redesign」をパーパス(存在意義)に掲げ、人々の健康で快適、清潔、衛生的な暮らしの実現、サステナブルな社会への貢献に向け、企業活動を進めている。

この実現に向け、オンラインが生活習慣の変化やストレスなどを原因として乱れると、免疫系や代謝系の変化により生活や健康に多くの影響を及ぼすと考えられている。細菌叢のバランスを保つことは健康維持にとって大切な要素であり、細菌叢の状態を把握し、食事、ストレス管理、衛生管理などの生活習慣を見直すことで、健康を維持し、喉などに存在し、そしていくつかが着目され

「LIONオーラルヘルスファンド」を同社内に設定しており、今回の出資はその一環として行われた。

近年、歯と口の健康の重要性が高まる中、同社はオーラルヘルス領域にて、一人ひとりのライフスタイルや心身の健康状態に合わせた前向きな予防歯科習慣づくりを後押

「ライオン」は、腸内細菌叢をはじめとする身体の細菌叢をデータサイエンスの力で解き明かしヘルスケアに貢献することを目指すサイキンソー(本社)渋谷区、沢井悠社長、2014年11月創業)の第三者割当増資を引き受けることを決定した。

こうした中、サイキンソーは「細菌叢で人々を健康に」を企業理念に、データサイエンスの力を活用した腸内・口腔内の細菌叢検査サービスとして、一人ひとりの細菌叢解析結果と生活習慣改善の参考となるアドバイスやコンテンツの提供、ソリューションの本格的な展開を始めている。

今後は両社がより深く連携することにより、個々の細菌叢情報に基づいて最適化されたオーラルヘルスケアを提案し、生活者の健康に直結するより良い習慣づくりに貢献していく。